

地震が来たらどうする？防災教育(5年生)

9月22日、5年生が防災の授業として、岐阜大学の村岡治道先生の講話を聞きました。

最初に、過去の地震の写真から、危険な場所について説明を受けました。次に、自分の家の一部屋を例に間取りを書き、どんな危険が潜んでいるか、どのように改善すればよいかを考えました。廊下に出て、激しい揺れが起きた時の姿勢の練習をしました。図書室にも入り、どこに危険があるかを考えました。

これらの学習が、家庭に戻っても、保護者の方々と一緒に災害のことを考えるきっかけになればよいと思います。

